

下川町で先進林業機械の現地検討会を開催

日時：平成26年1月10日（金）

会場：下川町町有林ならびに下川町総合福祉センター

主催：森林総合研究所北海道支所、下川町

内容： 北海道支所は、下川町および下川町ふるさと開発振興公社と共同で、農林水産省の研究開発事業「先進機械を活用した伐採・造林一貫システムによる低コスト人工林管理技術の開発（H25～27）」（下記 URL をご覧ください）を行っています。この事業は、トドマツ、カラマツ等の道産樹種の素材生産と、再造林とを一貫したシステムとして作り上げ、低コストで高効率な北海道型林業を目指すものです。今回、この事業の大きな鍵となる先進林業機械について理解を深めていただくため、外国産および国産のバーベスタとフォワーダを用いた伐採・収穫作業を現場で見させて頂きました。また、事業内容に関する講演会も併催されました。参加者はあわせて90名近くに及び、先進林業機械や私たちの研究を知って頂くことができました。

<http://www.s.affrc.go.jp/docs/gaiyou/pdf/25093c.pdf>



先進林業機械によるデモンストレーション